

総領事からの活動報告(2013 年 5 月)

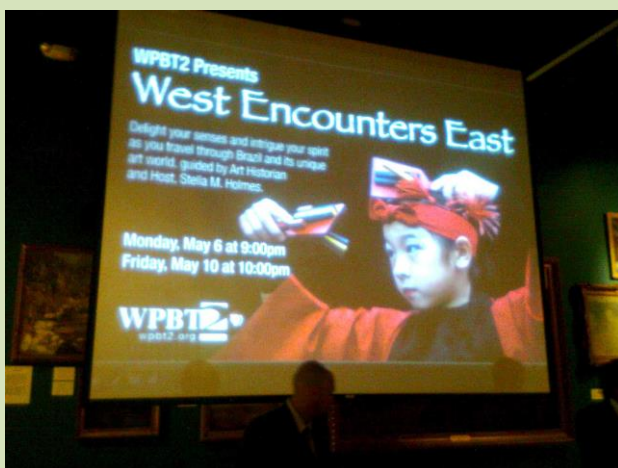
<下呂・ペンサコーラ姉妹都市交流20周年事業他>

在マイアミ日本総領事

川原 英一

◆ドキュメンタリーフィルム「西と東の出会い」

4 月 30 日、マイアミ大学美術館で、南フロリダ公共TV局(WPBT2)で放映予定のドキュメンタリーの試写会がありました。この作品は、すぐれた現代の日系ブラジル



人芸術家について、その人と作品を紹介するものであり、ルーツである日本での撮影も実施されています。

試写会の会場となったマイアミ大学美術館には、当地ブラジル総領事、ウルグアイ総領事、仏総領事、国務省関係者、マイアミ市民らをはじめ多数の方々の御出席がありました。

15分間にわたる大変に色鮮やかなドキュメンタリー紹介版の試写後、日系ブ

ラジル人の抽象画家でサンパウロ大学教授でもあるフクシマ・タカシさんとコーネル大学ペドロ准教授(元文科省研究留学生)との対談があり、日系移民の歴史なども紹介されました。なお、当地公共TV(WPBT2)局では、5月6日及び10日夜の両日、同ドキュメンタリーが放映されました。

試写会に同席された日系人彫刻家トヨタ・ユタカさんからは、ドキュメンタリーの中で紹介されていた大型彫刻作品は、現在、北海道稚内市で展示されており、自分(トヨタさん)の一番のお気に入りの作品である、とのお話もお伺いしました。また、このドキュメンタリーの総合プロデューサーであるステラ・ホルムズさんは、アルゼンチン出身の方で、マイアミ大学芸術学部卒業後、当地でご活躍中です。中南米の首都ともいわれるマイアミという土地柄がこうした興味深い作品を生み出すのに大いに貢献しているとの思いが致しました。

◆フロリダ州南部地区日本語スピーチ大会入賞者等との懇談



4月に行われたフロリダ州南部地区日本語スピーチ大会の大学生の部の上位入賞者3名及び直接に御指導をされてきた州立FIU(フロリダ国際大学)日本語教師の方々を5月1日公邸にお招きしました。優勝したジョナサン君は、

FIU で国際関係を専攻中ですが、日本の歴史、特に川中島合戦に代表される戦国武将に興味を持ち、この話を紹介し、見事、優勝を果たしました。日本語を学ぶきっかけは、気に入った日本のゲームソフトの中での日本語会話の内容を知りたかったから、と語ってくれました。ルイス君は、日本のポップスが大好きで、歌詞の内容を知りたいとの理由から日本語を学び始めました。昨年12月、誕生日記念に、日本に一人旅行をし、福岡県に滞在して、大宰府天満宮やお寺めぐりとカラオケを楽しんだ思い出を楽しそうに話してくれました。サラさんは、演劇専攻の学生で、5月後半に予定されている FIU 主催の海外スタディツアーに参加し、立命館大学で、短期間学べるのをとても楽しみにしていること、また、日本の音楽が大好きだと語ってくれました。

FIU で、日本語教育と同運営に長く関与をされておられる原口あすか先生からは、日本語を学ぶFIUの学生数は、500名を超えており、最近では、大学の方針でインターネットを利用した日本語コースも開設していること、大学内には、学生たちの日本アニメクラブなどがあることを伺いました。

(※日本語スピーチコンテスト 1 位 Mr. Jonathan Baez 「日本の歴史」、2 位 Mr. Luis Aguirre 「日本と私」、2 位 Ms. Sarah Daut 「行けば都」)

◆下呂・ペンサコーラ両市の姉妹都市交流 20 周年事業

5 月 3 日、ペンサコーラ市のブラウン・バーズ中学校において、下呂市との姉妹都市青少年交流20周年行事があり、下呂市の藤堂教育長、下呂市中學生一行らが訪問され、地元中學生達との交流行事が行われました。この行事の際、



ヘイワード・ペンサコーラ市長から、下呂市中學生に名誉市民証が授与されました。(左写真：下呂市教育委員会 社会教育課 野村和平様より写真御提供)

20 周年行事には、マークス西フロリダ大学(UWF)名誉学長、トーマス・郡教育長、本田 UWF ジャパンハウス所長らが御参加をされ、マイアミ総領事館から、荻野首席領事が参加しました。(右写真：春駒音頭を披露する下呂市の中學生達。下呂市教育委



野村様 写真御提供)

◆日本人ジャズピアニストのご活躍

5月31日、マイアミビーチにあるニューワールドセンターのコンサートホールにおいて、ケイコ・マツイさん(左下写真の右端の方)をリーダーとするジャズアーティストグループの公演があり、館員有志と一緒に応援に参りました。



松井さんは米国を中心に欧米各国へも演奏ツアーをされるなど大活躍中です。今年が、デビューして25周年記念公演ということで、自ら作曲された新アルバムと過去アルバムからお気に入りの曲の演奏がありました。また、後半のステージでは、

世界的なギターリストであり、当地在住のアル・ディ・メオラさんを特別ゲストに迎えて、共演で熱演する場面もありました。客席からは、演奏が終わるたびに、盛大な拍手があり、コンサート会場は大いに盛り上がっておりました。

マイアミでは、日本人アーティストが公演する機会はありませんが、マツイさんからは、数年前迄、毎年のようにマイアミにもコンサートに来られていたとのお話もお聞き致しました。

演奏終了後、全員がスタンディング オベーションで幕を閉じ、とても素晴らしいコンサートでした。(了)

